

令和8年 第8回教育委員会（会議録）

令和8年8月19日（水）

午前9時30分～

坂祝町中央公民館 3階会議室

日程第1 開会

※教育長が開会を宣言する。

出席委員確認

	教育委員	古田 博英
		兼松 悟
		原口 かおり
		安江 紫乃（欠席）
	教育長	渡辺 英哉
教育委員会事務局	教育課長	井上 大輔
	こども課長	岩井 正義
	教育課主幹	前田 加代子
	教育課係長	林 伸孝
	教育課係長	千年 陽子

日程第2 前回教育委員会の確認

※教育課長が資料に基づいて報告をする。

日程第3 教育長、教育委員報告事項

教育長 夏休みも残り少なくなりました。この期間中の子どもたちの様子ですが、大きな病気や事故といった報告は受けておらず、大変安心しております。一方で、子相に関わるような事案はございました。詳細についてはお話することを控えさせていただきますが、前回の内容とも重なる部分がございます。教育委員会の中だけ、あるいは教員と子どもだけではなく、町全体で子どもを支えていく必要があります。役場内のこども課や福祉課ともより密接に関連し、社会福祉協議会とも連携しながら、保護者の方も含めて子どもを見守る体制を、今後も充実させていかなければならないと感じる事案でした。また、子どもたちの居場所についてですが、朝8時前から学童保育に来ている子や、NP0、中央公民館のロビー、サンライフ坂祝などに来ている子どもたちの様子を見て回りました。坂祝町の子どもたちにとって、居場所がないということはなく、多様な場所を提供できていると感じました。さらに、そうした場所で子どもたちが活躍するボランティア活動も充実しています。サンライフ坂祝でお年寄りにスマホの使い方を教えている子がいたり、学童保育に中学生が手伝いに来てくれたりしています。子どもたちが町の中で役に立てることに意義を感じてくれているのではないかと思います。先日の「夏まつり盆踊り大会」も、

年々盛況になっていますが、中学生たちが大活躍していました。卒業した高校生たちも坂祝に戻ってこられるような体制を今後も充実させていきたいと考えています。具体的には、教員を目指している大学生1名が特に活躍していますが、大学の教授とも連携を密にし、若者が坂祝町に参加し、やりがいを感じられるような活動を推進していきたいと考えています。昨日も、中部学院大学の学生が卒論執筆のために幼稚園での実習を希望され、教授と共に挨拶に来られました。こうした若者の参画を促す町づくりを進めてまいります。

古田委員 7月17日に、町立幼稚園において研究授業があり、参加してまいりました。朝一に登園しぶりのお子さんがいましたが、玄関から中に入れるのに非常に苦労されていました。これが毎日続いたら、先生方も保護者の方も大変なご苦労だと思いました。一方で、お子さん自身は、私の目にはそれほど深刻な状況には見えませんでした。遊戯室で好きな遊びをし、時間が経つと他のお子さんと同様に活発に動けるようになり、表情も明るくなりました。先生方は多大な手をかけておられますが、集団生活の中で成長していく力も必要であり、その子のペースを見極める難しさを感じました。次に、7月26日に郷土資料館で行われた、坂祝町で発掘された石器や土器の展示を中心とした講演会についてです。大変興味深い内容でしたが、参加者が少ないのが残念でした。特に中学生や小学校高学年の子どもたちが聞けば、歴史に興味を持つきっかけになると思います。中学校の社会科の先生方にも働きかけ、教科書の内容と関連付けて説明していただければ、より有意義な勉強の機会になるのではないのでしょうか。坂祝町の歴史を教材にできるのは、教科書にはない素晴らしいことだと感じました。最後に、「夏まつり盆踊り大会」についてですが、久しぶりに参加しました。夜の祭りに子どもたちが胸を躍らせる様子は、自分の子どもの頃を思い出させます。現在は町主催の夏祭りを復活させるのは難しい状況かと思いますが、町民の方々が中心となって開催して下さることは大変ありがたいと感じました。

兼松委員 「市町村教委」という冊子のコラムをよく拝読しております。その中で「学校の校則や宿題を廃止すればそれだけで教育改革なのか」というテーマがあり、一律の宿題をなくして家庭に返すだけで子どもの主体性が養われるわけではなく、一人ひとりに合った課題を持たせるような丁寧な対応こそが重要であると述べられていました。学校と家庭が協力して、子どもを育てていく意識を持つべきだと改めて感じました。もう一点、新聞に教員の精神疾患による離職率が過去最多であるという記事がありました。全国で1,300人を超えており、子どもへの指導や人間関係、保護者対応が要因とされています。坂祝町の先生方の実態はいかがでしょうか。

教育長 体調不良で休んでいた先生も、現在は中学校、小学校ともに復帰しております。幼稚園でも現時点で休んでいる先生はおりません。職場環境については、校長先生とも配慮しながら進めております。

原口委員 前は欠席させていただき、申し訳ありませんでした。その後の活動報告をさせていただきます。盆踊りについてですが、七宗町の祭りや自衛隊の盆踊り大会など、いくつかの場所に参加してまいりました。地域独特の踊りを教え合ったり、見せ合ったりして踊る様子は非常に良いものだと感じました。坂祝町の盆踊りにについても、他地域の保存会の方々から、歌詞も振り付けも素晴らしいと高く評価していただきました。近隣の方々との盛り上がりを見て、外から人を呼ぶことの意義を感じました。また、中学生のボランティアについても、80代の方々が頑張っている姿を見て、自分たちも参加したいと中高生が集まってくれています。こうして地域に戻ってくる理由があるということは、これまでの継続した取り組みの成果だと思います。

教育長 情報発信は重要ですね。例えば郷土資料館の行事なども、社会科の学習や夏休みの宿題と関連付けて発信できるかもしれません。また、宿題を家庭に返すだけで主体性が育つかという点については、家庭・学校・地域がどのような力をつけたいのかを共有することが不可欠です。ご家庭でも「この子をどう育てたいか」を考えるきっかけになるよう訴えかけていきたいと思います。盆踊りの話も出ましたが、地域がまとまる力はすごいと思いました。若者たちが戻ってこられるような、そして新しい感性でアレンジしていくような、そうした変化を我々がどれだけ許容し、一緒に考えていけるかが重要だと思います。

日程第4 議事

(付議事件)

報告第13号 教育長に委任された事務の執行状況の報告について

議案第32号 坂祝町教育委員会公告式規則の一部を改正する規則について

議案第33号 坂祝町オンライン学習のための機器貸与事業実施要綱の一部を改正する要綱について

議案第34号 坂祝小中学校タブレット端末使用規程の一部を改正する規程について

原口委員 このルールは、毎年更新するのでしょうか。一度提出すれば卒業まで有効なのですか。小学校1年生のときに同意を取っても6年生までずっと覚えていられるか心配です。

千年係長 基本的には卒業まで有効としております。ただし、年度の切り替わりなどに合わせて、定期的にルールの振り返りを行い、意識を高めていきたいと考えております。

議案第35号 令和8年度一般会計補正予算(第3号)について

※議案についてすべて承認。

日程第5 その他

当面する教育関係諸行事について

※事務局から資料に基づいて説明をする。

千年係長 本日から、小中学校の電話設定を変更させていただきます。これまでは録音機能がございましたが、教員の負担軽減やトラブルの回避を目的として、通話内容を常時録音させていただきます。また、18時以降は翌業務日のかけ直しを求めるアナウンスに切り替えます。これにより、先生方の業務環境が少しでも改善されればと考えております。

日程第6 閉会

※教育長が閉会を宣言する。

閉会 午前10時41分